

RENMEIみやぎ



目次

会長あいさつ・ごあいさつ	2～3P
2022年度北海道・東北ブロック 管理者、教育者セミナー	4P
2022年度都道府県別会議	4P
けやき支部活動紹介	5P
宮城県看護議連より	5P
2022年度 会員研修会	6～7P
今後の予定	8P
会員募集	8P
編集後記	8P

～ごあいさつ～



宮城県看護連盟会長 古内 みよ子



会員の皆様には、日頃より看護連盟活動に深いご理解と温かいご支援を頂き心より御礼申し上げます。

昨年、第26回参議院選挙では友納理緒議員が初当選いたしました。参議院2議席、衆議院2議席を継続できました。ありがとうございました。

10月から診療報酬において「看護職員処遇改善評価料」が新設されました。また、国家公務員医療職俸給表(三)が31年ぶりに改正がなされ、各病院でも看護職の給与表を見直す機会を作ることができました。

3年が過ぎたコロナ感染症は新たなステージに入ってきました。医療と経済の両輪をいかに潤滑に動かし、私たちの命・生活の安心、安全を守っていくことが国民にも看護職にも、多く求められる時代です。2020年からの「届けよう看護の声を! 私たちの未来へ」と連盟のスローガンが変わりました。制度や政策を変えていくことは時間と根気がいるものですが、現場の声や行動が小さくなっては前に進みません。自分たちの職場環境、処遇改善にアンテナをはっていること、それを誰かと話し合えることが大事だと思います。そうした人達を増やしていくこと、是非とも看護連盟にご協力ください。よろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟会長 高原 静子

宮城県看護連盟会員の皆様には、日本看護連盟の事業にご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の収束をみないまま2023年の幕が開けました。地域の様々な場所で新型コロナウイルス感染症と戦っている会員の皆様に心から感謝と敬意を表します。

感染が長期化している中、看護職の安全が確保され、安心して役割を発揮できるよう日本看護協会と連携し、コロナ禍における課題解決に向けた国へ働きかけてまいります。

また、診療報酬による「看護職員処遇改善評価料」の新設、「国家公務員医療職俸給表(三)」が改正され、厚生労働省より全国の医療機関に通知が出たところです。

政治の力は、行政の迅速な対応を促します。「現場の声」を届ける私たち組織の声こそが、政治を動かす原動力となります。日本看護連盟と日本看護協会の連携はもとより、各都道府県におかれましても看護連盟と看護協会が連携し、それぞれの地域で政治力を遺憾なく発揮することが重要になってまいります。緊密に意思疎通を図り、看護政策の実現のため、ともに力を合わせ進んでまいりましょう。



公益社団法人 宮城県看護協会 石井 幹子

一陽来復。東日本大震災から11年の昨年、やっと桜まつりが開催できるというニュースを知り、福島県の夜の森公園に伺いました。7年もの間立ち入ることが出来なかった地域の、何か所もの桜の並木に感動いたしました。電車で行き、公園内でゆっくりと過ごしたい所です。

さて、本年はたくさん会話をして多くの方とご縁を結び、明るく心豊かに進む年になるといいですね。宮城県看護協会は看護職間のネットワークをより強化し、職能の持つ魅力や専門性を発信してまいります。

そして、宮城県看護連盟との連携も大切に、職場環境や処遇の改善を、看護職の活動を支援してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



衆議院議員 あべ 俊子

いつもご支援賜り、誠にありがとうございます。1月に通常国会が開会し、防衛費や子ども関連予算など、日本の針路に関わる議題について検討を進めています。

時代は大きく動いています。技術革新が、コロナ禍によるDX化を推し進めました。このような社会の変化を看護業務の効率化や看護の専門性の向上にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。今年は「拓」の漢字を心に持ちながら活動しています。「拓」には“物事が始まる、開拓する”の他に“物事がよい方へ向くように努める”という意味もあります。社会が変化していく中「看護がよい方向へ向かうために自分は何をすべきか」を問いながら行動します。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



衆議院議員 たかがい 恵美子

春陽の候、宮城県看護連盟の皆様には平素変わらず、看護政策の推進及び看護技術の普及向上にご尽力を賜り深く感謝申し上げます。国会では令和5年度予算審議に続いて今後、人生100年時代の社会保障制度について議論が本格化します。またパンデミックを経た今、生命の尊厳を重視した公共政策への関心が世界各地で急速に高まっています。いのちに寄り添いその生命力を守り支えるプロとして、看護職にはより大きな期待が集まります。一人ひとりが自分らしく健やかな笑顔で暮らせる未来を創るため、これからも現場最優先で、皆様とともに行動してまいります。

来る統一地方選を前に、地域課題の解決に向けた意見交換が活発になっています。綿密な情報収集と冷静な見極めで、着実に成果を出せるよう力を合わせてまいりましょう。宮城県看護連盟の皆様のさらなるご健勝を願っております。



参議院議員 石田 まさひろ

宮城県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を務めています。円滑な国会運営に向けて交渉役として走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めてまいります。

昨年、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。改正では、看護師長クラスや高度な知識経験を持つ看護師の給与ランクが上がることになります。また、昇格基準改正の意図を理解し、キャリアアップに伴う処遇改善を進めるよう、厚生労働省医政局長が通知を出しました。看護師の処遇改善は国の意思です。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力してまいります。



参議院議員 友納 理緒

コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。新しい年が始まり、1月23日から第211回通常国会が始まっています。

昨年は力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。昨年の臨時国会では、厚生労働委員会において、2回、質問に立ち、皆さまから伺ったさまざまな現場の課題をふまえ、法案がより良いものとなるよう質問をしました。この国会中には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表(三)も改正されました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たしてまいります。

本国会には全世代型社会保障制度構築に向けた様々な法案が提出され、医療と介護の連携などについて議論がなされます。また、本年、「こども家庭庁」が創設されます。どちらの分野においても看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともにつくりましょう。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年度北海道・東北ブロック 管理者、教育者セミナー

日時：2022年10月21日(金)～22日(土)

場所：札幌ガーデンパレス

プログラム

1日目

演題1 「看護の未来をつくる－看護連盟と看護政策」

講師：日本看護連盟

日本看護連盟 幹事長 近藤美知子（敬称略）

演題2 「看護連盟の軌跡と後輩に向けた言葉」

日本看護連盟 顧問 清水嘉与子

演題3 「国政と看護政策 政策実現に向けた取り組み」

参議院議員 石田まさひろ

2日目

演題4 「国政報告」

内閣府副大臣・衆議院議員 和田義明

演題5 「地域の課題解決」－北海道・東北地方の課題－

自民党北海道看護議員連盟顧問・北海道議会議員 遠藤 連

演題6 「看護協会の重点政策と重点事業」

日本看護協会 常任理事 木澤晃代



伊藤山形県連盟会長
清水顧問
近藤幹事長

2022年度 都道府県別会議

日時：2022年10月29日(土) 10:00～12:00

場所：仙台ガーデンパレス

議 題

挨拶

日本看護連盟幹事長 近藤美知子（敬称略）

I 第26回参議院選挙経過と結果・総括（報告事項）

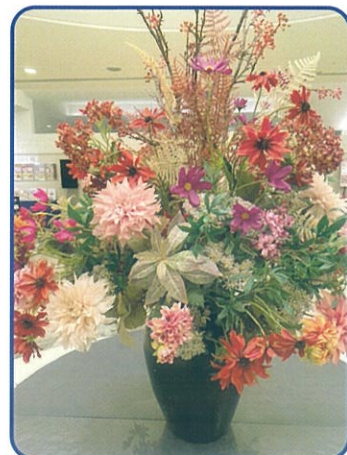
日本看護連盟常任幹事 福田淑江

宮城県看護連盟会長 古内みよ子

II 検討事項

- 1.宮城県看護連盟総括より今後の課題について
 - (1) 看護協会との連携・協力について
 - (2) 自民党県連、地方議員との連携について
 - (3) 青年層、OB層の活動について
 - (4) 投票行動促進、期日前投票の推進、投票確認等について
 - (5) インターネットやSNSの活用促進について
- 2.今後の強化内容、課題について

支部から・県連盟から



けやき支部活動紹介

(1) 自民党県連女性局研修会に参加しました

2022年10月24日～25日に自民党本部（東京）に県議自民党会派外崎浩子会長、市議、村議の方々と参加しました。

菅前総理、松川るい参議院議員の講演を聴きました。

桜井充・石田まさひろ・友納理緒参議院議員も挨拶にお見えになり女性局の皆さんと親交を温めました。



(2) 富田きよ子顧問（県連副会長）が自民党未来塾の卒塾式に出席しました



(3) 支部研修会をしました

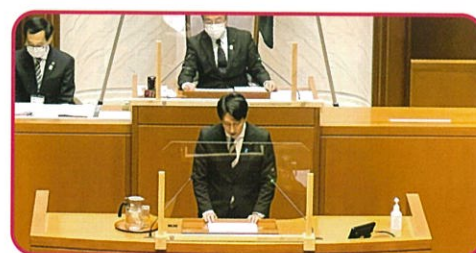
2022年12月8日にけやき会員セミナーを開催しましたあいあーるセレモニーの小林眞二さんを講師に健康寿命を考える生前整理の方法など終活について学びました。



宮城県看護議連より

2022年12月に宮城県議会議員による「看護を支援する議員の会」が中山耕一会長、外崎浩子幹事長により再編されました。

12月の県議会一般質問に福井崇正県議が「産後ケアについて」質問しました。



2022年度 会員研修会 I

日時: 2022年11月26日(土) 10:00~11:30 場所: 仙台ガーデンパレス

講演: 政策セミナー 講師: たかがい恵美子衆議院議員(比例中国ブロック)

令和3年より衆議院議員として活躍されている高階議員(中新田出身)に、女性の社会活躍に伴う、健康支援政策、看護に係る政策について講演していただきました。

斎田トキ子先生も会場に来ていただき、再会を懐かしみました。



2022年度 会員研修会 II

日時: 2023年2月4日(土) 10:00~11:30 場所: 仙台ガーデンパレス

講演: 国政報告 講師: 友納理緒 参議院議員(全国比例代表)

昨年7月の参議院選挙で初当選した、友納議員をお招きして国政のこと、政策のこと、議員活動を90名の会員が聞きました。

また、美里町出身の大黒美咲さん(メゾソプラノ)の素敵な歌とピアノの演奏がありました。

立春の候にふさわしい清々しい研修会となりました。





古内連盟会長



石井協会会長



中山耕一看議連会長



村井知事ビデオメッセージ



今後の予定

1 令和5年度 日本看護連盟総会

日時：令和5年5月6日(火) 13:00~15:00
会場：ザ・プリンスパークタワー東京

2 令和5年度 宮城県看護連盟総会

日時：令和5年6月25日(日) 10:00~12:00
会場：仙台ガーデンパレス

就労継続支援B型事業所 第二啓生園

～私たちは障がいのある方々の活躍の場を提供いたします～

見学者募集!!



印刷



下請け



自主生産



デジタル

興味のある方、
右記までご連絡ください。

●TEL 022-385-7861 ●ホームページ <http://www.shinsho-miyagi.or.jp>



令和5年度 会員募集!

あなたの力が連盟活動を支えます。
職場の声を国政に反映させましょう!



- 正会員 (年会費) 8,000円 (本部会費5,000円 県会費3,000円)
- 特別会員 (年会費) 8,000円 (正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会員に入会していない方)
- 賛助会員 (年会費) 2,000円 (看護連盟の趣旨に賛同していただける方であればどなたでも入会できます)
- 学生会員 (年会費) 無料 (看護学生で看護連盟の趣旨に賛同していただける方)

お問い合わせ(事務局)

TEL. 022-293-1720 FAX. 022-293-1727
E-mail: renmei-miyagi@lily.ocn.ne.jp



編集 後記

コロナ感染症から3年の歳月が過ぎ今後、看護の現場でも法的な措置が変わること
で、混雑や煩雑な仕事も生じると思います。看護職の皆様には長期の対応に感謝申し上げ
ます。まだまだ油断はできませんが、普段からしている感染対策を行いながら、状況
判断でマスク着用は生活習慣として続けていきたいと思っております。

(S.K)